

- 「周波数資源開発シンポジウム2002」の開催

- 平成14年6月4日

---

近年社会の情報化の進展により、電波の利用は多様化するとともに電波に対する需要は急増しています。このような電波利用環境の変化及び電波需要の増大に対し、将来とも安定した周波数の供給を図るためには、利用できる周波数帯の拡大を図るとともに、既に利用されている周波数帯の効率的利用を促進する周波数資源開発を推進する必要があります。こうした要請から、平成5年より毎年、周波数資源開発シンポジウムが開催されており、本年度につきましても6月13日に開催致します。

## <概要>

従来、アナログで行われてきた無線通信に関する信号処理をすべてデジタル信号処理に置き換え、デジタル信号処理回路に対するプログラムを変更するだけで所望の通信システムを実現可能なソフトウェア無線技術について、現在、研究が進められています。

今回のシンポジウムでは、この研究及び開発に携わってきた欧米および日本の専門家の方々を中心に、今後の技術展望と当該技術を用いた周波数資源開発の在り方について講演いただくと共に、さらに民間の方々も含めパネルディスカッションを行います。

独立行政法人通信総合研究所と社団法人電波産業会は、昨年より同シンポジウムを主催しています。

- 1 日時 : 平成14年6月13日(木)13:00~17:35
  - 2 場所 : 明治記念館 (東京都港区元赤坂2-2-23)
  - 3 主催 : 独立行政法人通信総合研究所 社団法人電波産業会  
後援 : 総務省  
協賛 : 情報通信月間推進協議会
  - 4 参加費 : 無料
  - 5 内容 : 講演4件およびパネル討論
  - 6 プログラム:別紙参照
  - 7 申込み方法:以下のホームページよりお申し込みください。  
<http://www.arib.or.jp/semi/usr/cgi-bin/general.cgi>
- 

## 連絡先

横須賀無線通信研究センター

小川博世

TEL : 0468-47-5070 FAX : 0468-47-5079

雨谷 純

TEL : 0468-47-5078 FAX : 0468-47-5059

---

**情報通信月間参加行事  
周波数資源開発シンポジウム2002プログラム**

時間	次第	講師 (敬称略)
13:00	開会	
13:00~13:05	開会挨拶	独立行政法人通信総合研究所 理事 塩見 正
13:05~13:10	来賓挨拶	総務省総合通信基盤局電波部長 鬼頭 達男
13:10~13:40	基調講演 ソフトウェア無線技術の研究開発の動向	東京工業大学 教授 荒木 純道
13:40~14:30	講演1 Reconfigurable Radio Developments in Europe	European Commission- DG Information Society Dr. Jorge M. Pereira
14:30~15:20	講演2 SDR Technologies in USA	Vanu, Inc. President Dr. Vanu G. Bose
15:20~15:40	(休憩)	
15:40~16:10	講演3 ソフトウェア無線を商用化する上での課題	東京農工大学 教授鈴木 康夫
16:10~17:30	パネル討論 ソフトウェア無線技術の移動通信等への応用と周波数資源開発の在り方	(司会) 東京工業大学 教授 荒木 純道  (パネリスト) European Commission- DG Information Society Dr. Jorge M. Pereira  Vanu, Inc. President Dr. Vanu G. Bose  東京農工大学 工学部 教授 鈴木 康夫  株式会社東芝 研究開発センター モバイル通信ラボラトリー 鶴見 博史  NTT未来ねっと研究所 ワイヤレスシステムイノベーション研究部 上原 一浩  独立行政法人 通信総合研究所 横須賀無線通信研究センター 研究主管 藤瀬 雅行
17:30~17:35	閉会の挨拶	社団法人電波産業会 専務理事若尾 正義
17:35	閉会	